



19日(日)より、6年生は待ちに待った二泊三日の修学旅行(香川・愛媛・岡山方面)に行ってきます。



ひ：人や生き物、持ち物を大切にしが：頑張り(目標に向かって)し：幸せになる野市東小

香南市立野市東小学校

所在地 香南市野市町中ノ村770

電話 0887-54-2622

魅力ある学校生活アンケート等から

2学期末の全校児童対象「魅力ある学校生活アンケート」と「道徳意識調査」の結果をお伝えします。学校評価等の指標にもなっている主な項目の結果(肯定的回答「そう思う」「少しそう思う」の割合)は、以下のとおりでした。

- 学校が楽しい:94.3%【本年1学期+0.8%】
○みんなで何かをするのは楽しい:97.3%【-1.2%】
○授業に自ら進んで取り組んでいる:94.7%【+2.3%】
○授業がよく分かる:94.7%【+4.2%】
○学校の先生は話を聞いてくれる:99.2%【+0.7%】
○自分にはよいところがあると思う:86.6%【+1.8%】
○頑張りたいことや目標をもっている:91.2%【+1.8%】
○いじめはどんな理由があってもいけない:100%【+1.1%】
○学校のきまりを守っている:95.4%【+0.7%】

9項目中8項目で、1学期よりも向上していました。強肯定「そう思う」と回答した割合も、9項目中6項目向上していました。しかし、一部の項目は、目標の90%に到達できませんでした。

自己肯定感(自己有用感)は、学校の間だけでなく、家庭で最も育成されると思います。いつも身近にいる親や家族からの褒め言葉が一番のエネルギーとなります。クリスマス・お正月と続く冬休みに、家族団らんのなか、褒め言葉のシャワーをお子さんをお願いします。

また、「いじめはどんな理由があってもいけない」の項目は、ついに100%を達成し、「そう思う」と回答した子どもは約98%もいました。いじめは勿論ですが、いじりや意地悪、チクチク言葉など、人の嫌がることをしたり言ったりすることがなくなり、子どもたちにとって「学びたい学校」、保護者や地域の皆様にとって「応援したい学校」となるよう、3学期も指導と支援にあたります。

非認知能力の安定・向上を!

「非認知能力」をご存じでしょうか?認知能力とは、いわゆる学力のことですが、非認知能力とは以下のことを指します。

- 「自分に関する力」:自尊心、自己肯定感、自立心、自制心、自信、勤勉性、やり抜く力など
「人と関わる力」:協調性、共感する力、思いやり、社交性、道徳性など

左記のアンケート結果より、本校は非認知能力が安定している子どもが多いように感じます。非認知能力が安定している子どもは、おのずと認知能力(学力)も向上していきます。今後も「令和の日本型学校教育」の実現に向けて、「個別最適な学び(学習者視点)」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的な深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組んでまいります。



『課題について調べ・整理し・まとめる作業をする様子』

【左は3年生「個別に」、右は6年生「協働作業で」】

表彰等の紹介 -敬称略-

○のいち動物公園写生コンテスト

- ☆マングローブオオトカゲ賞 4年 Komi, S.
☆入 選 2年 Komi, H.
☆佳 作 4年 Funayama, K.

○県小学生バレーボール冬季選手権(12月12日)

- ☆低学年の部 第3位 野市東クラブ
本校出場選手:Komatsu, R. Saratani, K. Sawa, K. Nakama, R. Nagano, K. Nabeyama, R. Ymasaki, N.

※ご意見・ご感想をお願いします。 ( )年( )組 保護者氏名( )